



photo by Kazumi Kurigami

ナビゲーター **新井 満**
(作家)

生きこる

スミセイライフフォーラム

新井満・いのちの交響楽

『千の風になって』作者 **新井満**さんと
『新・青春の門』連載中 **五木寛之**さんの
語りと歌で綴る一期一会

こころよ、ひびけ
からだよ、おもいだせ
いのちよ、うたえ
千の風に吹かれながら

開催日：2017年 **11月30日**(木) **入場無料**

時間：**18:30 ~ 21:15** (18時開場)

会場：**熊本県立劇場 コンサートホール**
(JR水前寺駅より徒歩10分)

- 1 講演と歌唱…「千の風に吹かれながら、いのちを想う」新井満
- 2 講演……………「いまを生きる力」五木寛之
<10分間休憩>
- 3 対談と歌唱… 五木寛之×新井満
- 4 フィナーレ…「銀の風」合唱団・「熊本コール六花」女声合唱団+新井満
※歌唱予定曲「千の風になって」「いのちのバトン」「大河の一滴」「青春の門のテーマ」など

主催：公益財団法人 住友生命健康財団

後援：熊本県 熊本市 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会
熊本日日新聞社 住友生命熊本支社



特別ゲスト **五木寛之** (作家)

生きる

“すこやかなところとからだ”を願う住友生命健康財団は
「スミセイ ライフフォーラム<生きる>」を全国各地で開催しています
「いまを生きること」を問いながら
語りと歌で綴る一期一会をご体感下さい

ゲスト

五木寛之 <いつきひろゆき> (作家)

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。'66年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞、『青春の門』で吉川英治文学賞を受ける。'02年度第50回菊池寛賞、'10年、NHK放送文化賞、第64回毎日出版文化賞特別賞を受賞。小説以外にも幅広い批評活動を続ける。代表作に『風に吹かれて』『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『風の王国』『大河の一滴』『TARIKI』『親鸞』(全6巻)等がある。本年1月より『青春の門』続編の執筆を再開、「新・青春の門」として週刊現代に連載中。

ナビゲーター

新井 満 <あらいまん> (作家・作詩作曲家)

作家、作詩作曲家、長野冬季オリンピック開閉会式イメージ監督など、多方面で活躍中。1946年、新潟市生まれ、上智大学法学部を卒業後、電通に入社。在職中はチーフプロデューサーをつとめた。小説家としては'88年『尋ね人の時間』で芥川賞を受賞。'03年に発表した写真詩集『千の風になって』と、それに曲を付け自ら歌唱したCD『千の風になって』は現在もロングセラーを続けている。同曲で'07年レコード大賞作曲賞を受賞。近著『希望の木』『自由訳 方丈記』『春や昔〜正岡子規のふるさとシンフォニー』はじめ著書・CD多数。

いのちのバトン

(作詩・作曲：新井 満)

おばあちゃんから母へ そして私へ
手わたされてきた いのちのバトン
こんどは私からあなたへ 手わたします
ほらほらほら 涙をふいて笑ってね
あなたは希望の子どもなんだから
世界中にひびくような声で言わせて
生まれてくれてありがとう
生まれてくれてありがとう

長い旅してお母さんから私へ
手わたされてきた いのちのバトン
こんどは私から娘へ 手わたします
ほらほらほら お母さんこそ泣かないで
お母さんは勇気の泉なんだから
世界中にひびくような声で言わせて
生んでくれてありがとう
生んでくれてありがとう

過去から現在へ
さあ現在からは 未来へ
手わたされ手わたしてゆく
いのちのバトン
世界中にひびくような声で言わせて
生まれてくれてありがとう
生んでくれてありがとう

日本音楽著作権協会A-170544

参加応募方法

抽選で1800名様を無料ご招待します。参加ご希望の方は、はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、下記までお送り下さい。はがき一枚で2名様まで申込可能(お名前2名分をご記入下さい)。FAXやEメールによる応募も可能です。申込みは11月8日(水)必着。発表は招待券発送にて替えさせて戴きます。

申込先

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7

スミセイ ライフフォーラム事務局

TEL:06-6203-6116 FAX:06-6203-6118 Eメール:ikiru@convention.jp